

## Y10a 自然科学研究機構野辺山展示室オンライン4D2Uシアター実施報告

林 満、依田千津子、井出秀美、宮澤和彦、衣笠健三（国立天文台野辺山宇宙電波観測所）

2021年3月に試験的に開催し、4月から月2,3回のペースで開催している自然科学研究機構野辺山展示室オンライン4D2Uシアターの実施報告を行う。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い野辺山特別公開2020は、「今年はおうちで特別公開」というテーマでオンラインの開催となった（2020年8月29日）。自然科学研究機構野辺山展示室4D2Uシアターは4次元デジタル宇宙ビューワーmitakaを用いた解説（2D（非立体映像）、アナグリフ（立体映像）、サイドバイサイド（立体映像）の3形式）のYouTubeライブストリーム配信を行った。参考までに視聴回数は2Dが約1500、アナグリフが約500、サイドバイサイドが約250であった。

自然科学研究機構野辺山展示室は2020年3月より閉鎖となり、4次元デジタル宇宙シアターも休映となっていたが、Web会議システムZOOMを用いることで、上記に双方向性を持たせたオンライン4D2UシアターをNROホームページでモニターを募集し、2021年3月に試験的に開催した。モニターの評価も概ね良好であったため、4月以降も月に2,3回のペースでオンライン4D2Uシアターを開催している。

試験配信を含めて、九州、北海道から視聴されている方々もおり、コロナ禍が終息し、従来のスタイルで自然科学研究機構野辺山展示室に来訪された方々に対して公開を行うことができるようになった場合でも、並行して、双方向性のあるオンラインでの4D2Uシアターの公開も行うことは大変意義あるものとする。

本講演ではオンライン上映を行うことで明らかになった問題とその対処法、今後の課題について報告する。